

28年3月21日

プロジェクト報告書

団体名 特定非営利活動法人
市民共同学習プロジェクト子どもひろば

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現が「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願いします)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

学童保育所の子どものためのセーフティ教室開催事業

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

※応募申請書に記載のもので可。

学童保育所の子ども達は保護者が多いため、家庭環境に時間的、精神的にゆとりがなく、家庭教育や家族とのコミュニケーションが不十分な場合があります。このため、子ども自身の安全を守り意識を育てるためのNPOの社会教育を提供します。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のもので可。

学童保育所を訪問し、危機回避ロールプレイトレーニングするワークショップと無茶会を提供しました。中には通学路の不審者や学校でのいじめ対策のロールプレイも入っております。参加記念としていじめ防止のオリジナルカードを配布していつも手元に置いてトレーニングを忘れぬようにしました。

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

- 行政との連携等とおして確実に事業を実施することができました。
- ワークショップの最後に、子ども達が交替でいじめ防止カードを読みあわせて和やかな雰囲気でき全員が参加できました。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

- 大人にとってはおなじみのことであっても、子どもにはわからないこと、知らないことが多いため、きちんと伝えなければわからないことを改めて実感しました。
- 元気いっぱいの異年齢集団の子どもたちにきめ細かく対応する仕組みは学童保育所の取組数は少ないとは思いました。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし

通学路と学校の安全を守る 子どものためのセーフティ教室開催事業

先着 15 回を無料で実施します

対象 学童保育所の子ども達と職員

内容 学校でのいじめと通学路の不審者から自分を守る方法をロールプレイで
トレーニングします

所要時間 45分間

今後の流れ 問い合わせ⇒日程調整⇒申込書をFAX下さい⇒確認書を郵送します



申込先 NPO法人市民共同学習プロジェクト子どもひろば

(子どものいのちを守りこころを育てる出前授業に 18 年間取り組んでいます)

住所 東京都武蔵村山市神明 2-38-18

TEL&FAX 042-569-8107

E-mail kodomohiroba@yahoo.co.jp

HP <http://geocities.jp/kodomohiroba/>

(この事業は平成27年度真如苑の助成を受けています)

2015真如苑助成事業記錄写真

